

私が地域に関わる理由 ～大学の地域連携の視点から～ 学生×地域 シンポジウム

東広島市では、市民と大学が交流する機会を創出し、大学連携を積極的に図ってまいりました。

今回、活動を行う学生、学生を送り出す大学、学生を受け入れる地域、といった様々な立場の意見を聞き、これからの学生×地域活動を考えるシンポジウムを開催します。

2回目は、大学の教職員の視点で意見交換を行います。大学側の担当者として学生を地域に送り出す意義や、地域との連携方法等についても深掘りしていきます。

2023年 8月26日



14:00～16:15

(13:45～開場と受付開始)

発表者



木原 一郎 広島修道大学 国際コミュニティ学部 地域行政学科
「サッカー的まちづくりのプレイングコーチ役です。学生に対しては放任主義を装っています。」



三戸 里美 広島大学地域連携部
「大学と地域をつなぎ、みんなで一緒に元気になるのが地域連携の仕事と思っています。」



上水流 久彦 県立広島大学地域基盤研究機構
「学生を地域に積極的に関わらせることがなぜ必要なのか。地域のエゴでもなく、大学のエゴでもなく、それを考えることが必要ではないかと思っています。」

モデレーター



平尾 順平
NPO法人
ひろしまジン大学代表理事



山田 芳雅
合同会社ひとむすび

場所

東広島芸術文化ホールくらら
3階 サロンホール

対象

地域連携を進めていきたい
大学関係者（教員や大学職員）、行政職員など

定員

30名

お申し込みは
こちらから



1回目

私が地域に関わる理由
～大学生の視点から～
6/24 (土)

2回目

私が地域に関わる理由
～大学の地域連携の視点から～
8/26 (土)

3回目

私が地域に関わる理由
～受け入れ側の視点から～
11月開催予定

4回目

R5年度 学生×地域
活動報告会
2月開催予定

お問い合わせ先

hhhitomusubi@gmail.com (合同会社ひとむすび)
学園都市づくり交流会議事務局 (東広島市政策推進監内)
電話：082-420-0917 メール：hgh200917@city.higashihiroshima.lg.jp